

1 回目の実績報告書記入例

(開業までの事業所整備費・実務研修受講費)

様式第6号(第12条関係)

○最終提出期限について

【事業所整備費・実務研修受講費】⇒開業日が属する月の翌々月末日(交付決定日より最長一年以内)から15日以内

令和○年○月○日

公益財団法人 東京都中小企業振興公社
理 事 長 殿

〒 ○○○-○○○○

住 所 東京都□□区△△町×-×-×
名 称

代表者氏名 東京 太郎

電 話 番 号 03-○○○○-××××

実印

交付決定通知書に記載された日付・文
書番号を記入してください。

令和2年度(○)若手・女性リーダー応援プログラム助成事業

() 商店街起業・承継支援事業 (いずれかに○)

実績報告書

令和○年□月□日付△東中企助第※※※号をもって交付決定の通知があった助成事業が完了
したので、下記のとおり報告いたします。

記

「商店街起業・承継支援事業」の方
み記入してください。

1 事業区分(商店街起業・承継支援事業のみ) ☐開業 ☐多角化 ☐事業承継

2 助成事業実施期間 令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日

3 助成事業実施内容及び成果 (付 表1)

4 助成事業収支決算書 (付 表2)

5 助成対象資産表 (付 表3)

6 添付書類 ア 助成事業の実施に係る帳票類
①見積書 ②契約書 ③注文書・請書 ④納品書 ⑤請求書
⑥振込控え ⑦当座勘定照合表、通帳等

イ 助成事業の成果を明らかにするための書類
① 図面 ②写真 ③研修修了証
④ 開業届(写し)又は登記簿謄本(履歴事項全部証明書)
⑤ 商店街会員であることを証する書類 ⑥ 許認可取得を証する書類 等

交付決定通知書に記載された内容を反
映させてください。

助 成 事 業 実 施 内 容 及 び 成 果

1	助成事業に要した経費（決算額）付表2 収支決算書のとおり		
2	助成予定額（交付決定通知書の金額）	金	5,160,000 円
3	変更後助成予定額（変更承認通知書の金額）	金	4,875,000 円
4	助成事業実施内容及び成果		
	(1) 事業の内容		
	(例) △△△商店街でメキシコ料理を開業するにあたり、開業準備のため店舗改装工事を行い、○○（設備）と□□（備品）を購入・設置するとともにチラシを作成し、▲▲駅周辺の住宅にポスティングを実施した。また、開業に必要な知識を習得するため、○○研修及び××研修を実施した。		
	(2) 開業日 令和○年○月○○日		
	(3) 事業の経過（日程を含む）		
	(例)	○月×日	店舗改装工事着工
		○月□日	○○研修受講
		□月※日	□□（備品）購入
		□月☆日	○○（設備）購入
		□月□□日	××研修受講費
		△月×日	チラシ作成（▲▲駅周辺のポスティング）
		△月○日	工事竣工
		☆月※日	工事代金支払い（事業完了）
		○月○日	開業

(4) 事業の成果

※開業時は、記載不要です

損益対比表

申請時に記載した損益計画表と実績を比較してください。

助成対象事業開始後の損益比較

(単位：千円)

		年目損益計画 A (月平均)	年目損益実績 B (月平均)	A-B (月平均)
売上高…①				
売上原価…②				
販 管 費	従業員人件費			
	家賃			
	支払利息			
	その他			
	合計…③			
営業利益 ①－②－③				
従業員数		人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)
積算根拠 (・売上高 ・売上原価・販管費 ・損益分岐点売上高 ・損益分岐点比率 等についてご記入ください ※飲食業は席数や回転数、その他の業種 (小売・サービス業等)は1日来店客数を踏まえて記入)				

1年目賃借料、2年目賃借料の実績報告時に記入してください。

(5) 成果を踏まえた今後の事業展開

(例) 令和〇年〇月〇日にオープン。オープン前に、作成したチラシ 5,000 枚を▲▲駅周辺の住宅等にポスティングをしたところ、電話での問い合わせや店舗を覗きに来るお客様が多数いらっしゃった。内装も希望通りの仕上がりとなり、お客様からも好評をいただいている。

今後については着実にリピーターを増やしていくため週替わりのメニューを作るほか、女性客を取り込むためデザートにも力を入れていく。

(6) 商店街活性化のために実践したことと今後取り組みたいこと

(例) 開業後に所属している〇〇商店会の理事長に改めて挨拶をした。〇月には商店街で大きなイベントがあるので早速参加させてもらうことになった。当店からは手軽に食べられるタコスやトルティーヤを低価格で提供し、スタッフや商店街の一部の事業者とともに民族衣装を着てイベントを盛り上げていく。

また、近隣の店舗と相談してスタンプラリーを実施することになった。少しずつではあるが、商店街の一員として、またリーダーとして貢献できるよう、地域みなさまが楽しんでいただけるようなアイデアや仕組みを提案し、取り組んでいく。

商店街で行った活動及び今後取り組みたいことを詳細に記入してください。

様式第 6 号

(付表 2)

助 成 事 業 収 支 決 算 書

1 収入の部

(単位：円)

収 入 区 分	金 額	公社記入欄
1 自 己 資 金	970,000	
2 借 入 金	2,000,000	
3 そ の 他		
合 計	2,970,000	

一致するように記入してください。

2 支出の部

(単位：円)

経 費 区 分	予 算 額 ①		決算額 ② = A + B	差 引 残 ① - ②	公社記入欄
	助成事業に要 する経費	変 更 後			
事業所整備費	2,908,000	2,750,000	2,750,000		
実務研修受講費	0	220,000	220,000		
店舗賃借料(1年目)					
店舗賃借料(2年目)					
合 計	2,908,000	2,970,000	2,970,000		

(注) 1 収入の合計と支出の決算額の合計は一致します。

2 決算額の欄には別紙 1 - 1 の「助成事業に要する経費 (A + B)」の合計を記入してください。

助成対象資産表〔50万円（税込）以上の購入物一覧表〕

[illegible]